

事務事業評価票

所管部長等名	泉支所長 岩村 広人
所管課・係名	泉支所 市民福祉課 保険福祉係
課長名	本田 正剛

評価対象年度	平成23年度
--------	--------

(Plan) 事務事業の計画

事務事業名	継続事業(歯科診療所兼任管理委託)		「主なる事業の執行状況調」における件名又は事業名	歯科診療所兼任管理委託
会計区分	診療所特別会計			
予算の事業名	歯科診療所一般管理費			
事業コード(大-中-小)	62	01	07	
施策の体系 (八代市総合計画の実施計画における位置づけ)	基本目標(章)	第1章 誰もがいきいきと暮らすまち		
	施策の大綱(節)【政策】	③ 健やかに暮らせるまちづくり		
	施策の展開(項)【施策】	① 保健・福祉・医療の連携強化		
	具体的な施策と内容	(1) 保健・医療の充実		
根拠法令、要綱等	八代市立泉歯科診療所条例			
実施手法 (該当欄を●)	<input checked="" type="radio"/> 全部直営 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> その他()	法令による実施義務 (該当欄を●)		<input type="radio"/> 義務である <input checked="" type="radio"/> 義務ではない
事業期間	開始年度	合併前	終了年度	未定

(Do) 事務事業の実施

事務事業の概要	目的	対象(誰・何を) 泉町地域住民	成果目標(どのような効果をもたらしたいのか) 診療所を管理・運営することにより、歯の健康保持及び医療福祉の増進並びに地域医療の確保を図る。
	内容 (手段、手法等)	八代市立泉歯科診療所の運営管理 診療時間:午前9時～午後1時 診療日:土曜日 (国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く) 八代歯科医師会との委託契約に基づき医師を診療派遣	
事業開始時点からこれまでの状況変化等	昭和53年に現在の八代市役所泉支所2階に開設。その後、振興センターいすみの建設に伴い、振興センター1階に移転した。当初より、氷川町(旧宮原町)の歯科医院長に診療を委託していたが、平成20年10月当該医院長は病氣療養のため、平成20年12月より当該歯科医院の副院長より、院長の意志を引き継いで診療したい旨の申し出があり、当時の状況を説明し了承のうえ診療を再開し、現在に至っている。		

コスト・成果指標の推移

		単位	22年度決算	23年度決算	24年度予算	25年度見込	26年度見込	27年度見込	
コスト	総事業費	千円	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	
	事業費(直接経費)	千円	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	
	財源内訳	国・県支出金	千円						
		使用料・手数料	千円						
		市債	千円						
		その他(事業収入)	千円	102	459	419	419	419	419
	一般財源	千円	2,178	1,821	1,861	1,861	1,861	1,861	
概算人件費(正規職員)	千円	420	420	420	420	420	420		
正規職員	従事者数	人	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	
	臨時職員等従事者数	人							
(もたらそうとする効果の数値化)	指標名	指標設定の考え方	単位	22年度実績	23年度実績	24年度見込	25年度計画	26年度計画	27年度計画
	① 1日当り受診者数	受診者の増減が診療所運営の安定化及び地域医療の確保に関わると考えられるため指標として設定	人	0.7	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
	② 保険収入及び一部負担金収入	収入の増減が診療所運営の安定化及び地域医療の確保に関わると考えられるため指標として設定	千円	325	486	444	444	444	444
(記述欄)※数値化できない場合									

(Check) 事務事業の自己評価

事業実施の 妥当性	①	【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結び つきますか	A 結びつく B 一部結びつく C 結びつかない	A (現状分析等) 開所当初より受診者数が減少していたが、昨年度から今年度にかけて受診者数が増加。主な利用者の年齢層は、65歳～後期高齢者(75歳以上)の方が占めている。これは、高齢者人口の増加と昨年10月から始まった乗合タクシーの導入も起因していると考えられる。この乗合タクシーは平成23年7月1日よりさらに充実・見直し予定であり、受診者数の増加が見込まれる。泉町は無歯科地区であり、高齢者及び交通弱者をはじめ、泉地区住民の健康保持及び医療福祉の増進並びに地域医療の確保のためにも市が関与する必要がある。
	②	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていませんか	A 薄れていない B 少し薄れている C 薄れている	A
	③	【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当 ですか(国・県・民間と競合して いませんか)	A 妥当である B あまり妥当でない C 妥当でない	A
活動内容の 有効性	①	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移 していますか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	A (現状分析等) 受診者数は、増加傾向にあるが、開所日や人員による患者許容能力の問題もあり、大幅増は見込めないが、今後、巡回診療や患者送迎など、診療所の設置以外の手法も検討する必要がある。
	②	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見 直す余地はありますか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	B
実施方法の 効率性	①	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入な どにより、成果を下げずにコストを削 減することは可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	A (現状分析等) 泉町には、他に歯科診療機関がないため、地域住民の健康保持及び医療福祉の増進並びに地域医療の確保を図るためにも当該診療所は必要である。
	②	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業と の統合・連携によりコストの削減は可 能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	A また、近年、糖尿病と歯周病との関係がクローズアップされ、更には心臓病や脳梗塞のリスクも高めると言われており、いずれも発症すれば重症化し生命に係わるものとなる。それを予防するためにも、定期的な歯科医師による検診や指導等により、歯と口腔のケアを行うことが重要である。
	③	【人件費の見直し】 非常勤職員等による対応その他の方 法により、人件費の削減は可能です か	A できない B 検討の余地あり C 可能である	A
	④	【受益者負担の適正化】 受益者負担に見直しの余地はありま すか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃 止)	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	A

(Action) 事務事業の方向性と改革改善

今後の方向性 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 不要(廃止) <input type="radio"/> 民間実施 <input type="radio"/> 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) <input type="radio"/> 市による実施(要改善) <input checked="" type="radio"/> 市による実施(現行どおり) <input type="radio"/> 市による実施(規模拡充)	(今後の方向性の理由) 住民の健康保持及び地域医療の確保を図るために、なくてはならない事業であり、今後も現行どおり市による実施が必要である。																					
改革改善内容	今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果 平成22年10月に乗合タクシーが導入されてから、受診者数が伸びている状況である。今後も医師との連携を図りながら、泉支所便りやケーブルテレビ等を利用して周知を行い、受診者数増加に努め、保険収入等の増額とコストの削減を図る。	改革改善による期待成果 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td align="center">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

外部評価の実施	有：外部評価(市民事業仕分け)	実施年度	平成23年度
---------	-----------------	------	--------

決算審査特別 委員会における 意見等	(委員からの意見等)
--------------------------	------------